科目名	学年	番号	学籍番号	氏 名
界面化学 第4回	2			

- [1] テキスト「界面とコロイドの化学 ∛万」の 3.1 節と 3.2 節 (35 頁~41 頁) を読みなさい。
- [2] テキスト 41 頁にある「自宅でできる課題実験 2」を実施せよ(ただし、正四面体だけでよい)。できた液膜を自分の顔が一緒に映るように写真で撮影し、

ru.i_ke@mail.dendai.ac.jp

ヘメールに添付して提出せよ1。フォーマットは以下のとおりとする。

- メールのフォーマット ―

タイトル 界面化学課題 4

本 文 1 行目に必ず「学籍番号」と「名前」を書くこと。また、正四面体を作った素材を具体的に記せ。 それ以外は自由。レポートとは直接関係ありませんが、講義に対する要望などを書いてもらえると、 参考にします。

添付書類 液膜の写真 (ファイル名は任意)

提出期限 10月25日(火)正午

なお、化学実験室や物理実験室を使ってはいけません。少しもったいない気もするが、セッケン液は各自調製し、 友人と共有してはいけません。セッケン液がどのぐらいの濃さで液膜が安定に存在するのか、そういった実体験に 基づく感覚が化学では非常に重要となります。

提出期限を過ぎての提出は受け付けません。

¹ⓒは@に変更せよ。私のメールアドレスをむやみに拡散してはいけません。また、メールの送信には細心の注意を払ってください。間違っても、写真の添付を忘れてメールを再送するなどしてはいけません。なお、メール受信確認のための(こちらからの)返信はしません。